

令和6年度 事業所における自己評価総括表（公表）

○事業所名	児童デイサービス たけのこ				
○保護者評価実施期間	令和6年 12月 23日		～	令和7年 1月 17日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数)	14	
○従業者評価実施期間	令和6年 12月 23日		～	令和7年 1月 17日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5	
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月5日				

【分 析 結 果】

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・公共施設を利用した活動（地域のコミセン等の活用）、行事（節分・ハロウィン・クリスマス等）を行ったり作品活動にカレンダー作りを取り入れ、一年を通じて季節感を取り入れたプログラムを実施している。	・利用者の障害特性やニーズを把握し、その日の様子に応じて柔軟に変更しながら様々な視点から活動プログラムを作成し支援している。	・継続して今後も活動を通じて利用者と一緒に季節感を味わえる工夫や変化のある活動プログラム作りをしていく。
2	・毎日楽しみに利用している利用者が多い。	・利用者の障害特性やニーズを把握し、その日の様子に応じて支援努めていく。	・利用者の個々のニーズを汲み取り、今求められている事を感じ、日々の支援に繋がります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・支援室の環境設備・設定。	・主に支援活動スペースがワンフロアの為、活動エリアを分けているが楽しそうな声や動きがある活動を行うと、個別活動に影響がある場面もある。	・出来るだけ利用者のスケジュールを同様の流れにする事と活動エリアを分ける事で静かに落ち着いた空間にしていく。
2	・活動・プログラム内容を事業所から保護者へ発信する機会が薄い。 ※毎日連絡帳等でお知らせはしているが、詳しい内容までは十分に伝えきれていないのが現状。	・利用時間内での連絡帳等の記載は時間に制限がある為詳しく記載出来ないのが現状。 ・避難訓練等の連絡は、訓練の前日から利用している家族へは連絡をしているが、それ以外の家族へは伝えきれていないのが現状。	・事業所への家族迎えの際や送迎時に連絡帳で伝えきれない部分については、電話や今年度開設したLINEを活用し知らせしていく。 ・訓練等は実施日が決まり次第各家庭に早めに連絡帳へ記載しお知らせしていく。